

心もからだもあつたまる 施策の優先・充実を

12月定例会で西澤議員は、「一般質問（6日）でくらし・子育て応援の施策こそ最優先で」と訴え、暖房費補助、学校・保育園の給食費軽減、デイサービスセンターの復活を迫り、当局の見解をただしました。その概略をお知らせします。

西澤議員は「緊急に暖房費補助を実施し、夏季の冷房費補助も併せて制度化を、暖房費補助では、町内石油販売店と連携し、無料チケットを一定の基準、独居老人、非課税世帯など」への実施を迫りました。

担当課長は、地域サロンの中で元気高齢者をつくることで、医療費の削減ができ、財政の乏しい甲良町としては有効な方法ですと応じました。

西澤議員は「この施策が町民に寄り添うメッセージとなり、町政の信頼回復にもつながる」と反論。当局の回答は町財政の節約の発想です。いま求められているのは消費税10%強行で冷え込んでいる家計を直接温めることではないでしょうか。

町 給食費無償化 検討している」

西澤議員が学校・保育園の給食費軽減を求めると、教育委員会担当者は「無償化を前向きに検討している」と答弁、財政規



新年おめでとびになります

新年があげました

19年は国政も町政も激動でした。国政では安倍政権のもとで消費税の増税、消費税率10%が強行され、その一方でトランプ言いなりで一機100億円以上の兵器の爆買い、年金の引き下げ、介護保険の改悪などがすすめられ、挙句のほてに公的行事である「桜見学会」に安倍の支援者、昭南夫人のお友達まで招待する「税金の私物化」まで暴露されました。

議員が必要

「こんな政治だからこそスジをつらぬく議員が必要」の声もよせられています。国民の側を向かず、地方を衰退に追いやる安倍政権を市民と野党の共闘で倒し、みなさんと力あわせ、2020年こそ「くらし第一の町・こうら」を切り開き、希望わく年となるよう力を尽くします。

模もおおよそ4千万～5千万円になることも示しました。給食費軽減、無償化を実現させるため、ぜひ力を合わせようではありませんか。デイサービスセンターの復活に光？

西澤議員の質問に、町長は希望業者の名乗りがあったことを明らかにし、検討したいと表明。高齢者保健福祉審議会の論議を経て、施設利

12月29日号・1月5日号との合併です

甲良民報

2020年 元旦 774号
責任：日本共産党甲良町議員
連絡：甲良町在士 373（西澤）
Tel：38-4949 Fax：38-2242